

特集 平成16年度市の仕事

# 歩み続けるます

市政を取り巻く環境は、時の大きな転換期にあってめまぐるしく変わり、市民の暮らしとともに行政運営もさまざまな面において変革を迫られています。

市は、こうした状況の中、市民の皆さんがいつまでも安心して暮らすことのできる、住みよい環境を整えるためにさまざまな事業を進めています。

今号では、平成16年度、市内で行われた市の事業や国・北海道の事業の経過をお知らせします。

## ①新市民プールの建設

問い合わせ 社会教育課 (☎011-29)

老朽化した市民プールを建て替えたもので、平成14年度から実施し、平成16年6月1日にオープン。

オープン記念事業として、『トゥリトネスショー』と『姉妹都市少年水泳大会』を実施しました。

●平成17年1月末 利用者数 9万2,542人

▶平成16年度事業費 2億9,200万円（うち、市債2億9,200万円、市債元利償還金の一部が交付税に算入）



▲25回公認競泳プール



▲多目的プール（可動床）



▲歩行・流水プール



▲トレーニングルーム



▲リラクゼーションプール



## 平成16年度の主な事業

- ①新市民プールの建設
- ②若草小学校の大規模改造（2期）
- ③登別保育所の建て替え
- ④公共下水道の整備
- ⑤若山浄化センターの増設
- ⑥個別排水処理施設の整備
- ⑦中央通りの改良
- ⑧市営住宅（幌別東団地）の建て替え
- ⑨国（北海道開発局）・北海道が主体で行った主な事業
- ⑩その他の事業のあらかると